

安心して入学を迎えるために家庭でも心がけたいこと

お子さんが安心して楽しく小学校生活をスタートできるように、園も小学校も様々な工夫をしています。ご家庭でもお子さんの成長を温かく長い目で見守りましょう。たくさんの遊びから多くのことを経験させたいですね。

心の安定を

ありのままの自分が受容され、安心して自己発揮する中で、自分のよさに気付き、好きなことや得意なこと、できることが増えていきます。無条件に愛されることにより、自分を大切にできる心が育れます。



見守る・認める

小さな失敗を重ねながら、自ら考えチャレンジする姿を見守られ、認められることで、自己肯定感が育まれていきます。片付けやお手伝いでの成長の姿を逃さず、感謝したり褒めたりすることで自信につながります。



早寝・早起き・朝ごはん

生活リズムが整うことで、学習や運動に向かう気持ちや自分のことは自分ですといった自立に向かう気持ちが育ちます。朝ごはんは、脳や体のエネルギーの源になり、一日を元気に過ごせます。



あいさつ・返事

人と人との関係づくりの第一歩です。大人の姿を見ながら子どもたちも自然にできるようになります。あいさつは仲よくなれる魔法の言葉です。



たくさん話そう

子どもの話を最後まで真剣に聴くことで、言葉を通して気持ちや思いを伝え合う力が育れます。困ったときに困ったことを言えることも大切です。



たくさん遊ぼう

夢中になって遊ぶ中にたくさんの学びがあります。生活に必要な知識や技能を身に付けるなど遊びを通して小学校生活につながる生きる力の基礎を学んでいます。

体を動かす遊び、自然体験などをご家族と一緒に楽しみましょう。



新1年生の保護者のみなさまへ

もうすぐ1年生

～育ちと学びを未来につなぐ～

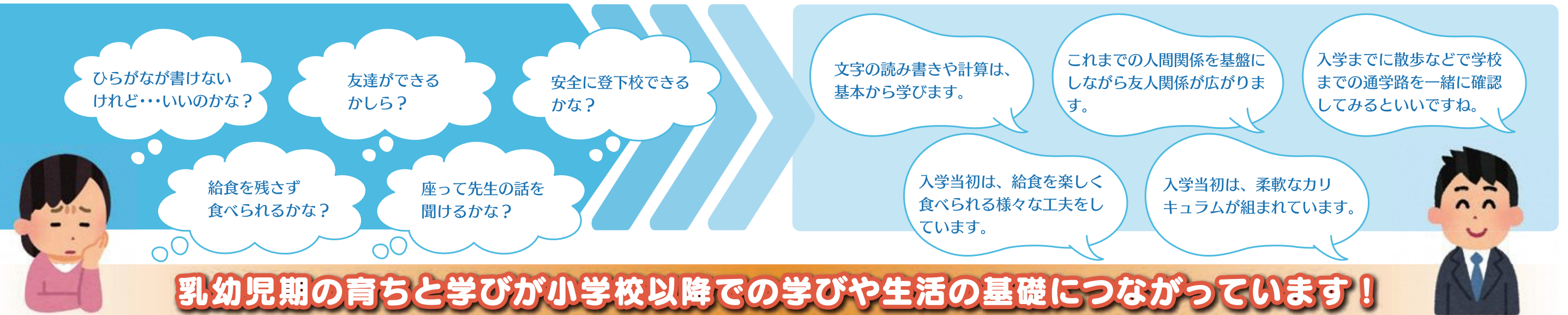


説明動画は
こちらから
ご覧になります



わかっちゃ元気に！ネット

保護者のみなさま こんな不安はありませんか？



遊びは学び。自発的な活動としての遊びや生活を通して、人、もの、出来事に関わった経験が、小学校生活の基礎となります。

乳幼児期にふさわしい遊びや生活を通して、この時期ならではの資質・能力を育み、小学校での学びや生活につながるように指導計画に基づいた教育・保育が行われています。

生活や学び方が変わっても、幼児期に身に付けた力を生かし自信をもって過ごすことができるように、入学当初の学校生活はスタートカリキュラムから始まります。

スタートカリキュラムは、幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生活を通じた育ちと学びを基礎として、安心して学校生活をスタートさせ主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。

資質・能力の3つの柱は、乳幼児期から18歳まで一貫して育成されるもの〈0歳～18歳までの育ちや学びの連続性〉